

岡山大学グッドジョブセンター

所在地	岡山市北区津島中1-1-1
設立	2009年4月1日
会社紹介/ 主な事業内容	国立大学法人 岡山大学 約150年の長き歴史を有し、10学部・1プログラム・7研究科・4研究所・附属病院・附属学校を備える日本屈指の総合大学 また、SDGsへの貢献を大学経営の中核に置くSDGs推進研究大学として、地域と地球の未来の共創に寄与



従業員数 （障害者数、 種別） 2024/4現在	拠点	知的 障がい	精神 障がい	発達 障がい	身体障がい				障がい者計	従業員計
					肢体 不自由	視覚 障がい	聴覚 障がい	内部 障がい		
	グッドジョブセンター	16	2	14	1	0	2	0	35	5,262

障がい者の 主な業務内容	環境美化班	環境整備（草刈、落葉集め、通路清掃、溝掃除）、建物清掃（トイレ、廊下、階段、会議室など）、その他作業（シュレッダー作業・書架清掃など）
	事務・軽作業班	各部局から依頼された配布物・資料セット、建物清掃、岡大農場で収穫された野菜の学内販売、花壇の整備、仕分け・シュレッダー作業など
	農場班	収穫物の出荷準備、農場販売所での販売、学内販売など
	鹿田分室	建物清掃、古紙回収作業、配布物・資料セット、仕分け・シュレッダー作業、データ入力など

障がい者 雇用の方針・ 取り組み状況	平成21（2009）年4月に、障がい者雇用の一環として津島キャンパスにグッドジョブ支援センターを設置。SDGs（持続可能な開発目標）の「目標8.包括的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用（ディーセント・ワーク）を促進する」の実現を目指し、障がいのある人々も、多様な個性の一人の人間のあり方としてお互いを認め合い、皆が生きがいをもって働ける組織を目指している。 本学における障がい者の就業環境の整備の一環として、学内業務の支援という補助的な役割にとどまらず、より良い活動の広がりセンターの充実を目指すため、令和3年4月に「グッドジョブセンター」に名称変更。 当センターでは、障がい理解、個人理解に基づいた支援方法の検討等により障がいという個性に配慮し、一人ひとりが持てる力を最大限に発揮できる環境を整えている。本学保健管理センターや必要に応じて岡山障害者就業・生活支援センターなど学外の専門機関とも連携し、障がいのある職員が安心・安全に働くことができる職場環境を整備している。 ・支援体制：業務内容別に4つの班に分け（環境美化班、事務・軽作業班、農場班、鹿田分室）、それぞれの班では、障がいのある職員（作業員・作業補助員）4～5名に対し、彼らの作業をサポートする支援員を1名配置している。また、令和5年度から定着支援担当のサブリーダーを1名配置した。 ・相談体制：いつでも相談に応じることができるように、センター内には相談室を2室設けているほか、ジョブコーチの資格者2名、障害者職業生活相談員を複数名配置している。また、本学保健管理センターや産業医への相談やカウンセリングを受ける体制も整っている。 ・人事制度：雇用契約は年度単位となっており、勤務評価の結果、一定の水準を満たしていれば、翌年度の契約更新を行う。最長雇用期間は5年、契約更新は4回までで、5年目に総合的な評価を行い、一定の水準を満たしていれば無期雇用契約に移行している。勤務成績が良好な者は、昇給、作業員に昇格する制度がある。さらに、作業員はフルタイムへのキャリアアップや当センターを離れて、各部局で教職員と協働する道がある。
勤務時間/ 休日等/ 通勤手段	勤 務 時 間：8:30～15:30 または 9:00～16:00 1日6時間 週30時間 休 日 等：土日祝日 年末年始12/29～1/3 年次有給休暇：初年度 10日付与。以後規程により年20日まで付与。その他 夏季休暇3日、リフレッシュ休暇3日あり マイカー通 勤：可能 ただし、津島：5Km以上 鹿田：8Km以上 の距離制限あり 通 勤 手 当：実費支給 上限あり(月額55,000円)
求める 人材像	・ 勤労意欲がある ・ 社会における基本的なルールを守ることができる ・ 明るく相手に応じた挨拶・返事ができる ・ 意見の食い違いがあっても歩み寄って協力できる ・ 夏の暑さ、冬の寒さにくじけることなく、就業時間中、無理なく働ける体力と気力がある ・ 家族（生活支援者）の協力が得られる

Message ～これから就労をめざす方へ～

働くうえで一番大切なことは「働きたい」という気持ち、勤労意欲です。意欲を仕事に結びつけるためには自分自身の強み、弱みを知り、どのような仕事が自分に合っているのか、何をしたいのかを良く考えてください。そして仕事で力を発揮するために必要なのが基本的な生活習慣と働く気力と体力です。岡山大学にはいろいろな仕事があります。私たちが仕事をすることによって大学の学生や職員が気持ちよく学業や本来の業務に専念できるよう、やる気をもって一緒に仕事をする仲間を待っています。

